

科目ナンバリング		U-LAS51 10008 SB48							
授業科目名 <英訳>	テストテイキングⅠ(全・英)-E3 Test Taking I (All Faculties, English)-E3				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 水野 直子			
群	キャリア形成科目群		分野(分類)	国際コミュニケーション		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	金2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
<p>留学するためにスコア提出が課されるTOEFL(Test of English as a Foreign Language)iBTやIELTS(International English Language Testing System)では大学での講義、研究、生活に関する問題が出題される。本講義では、TOEFL iBTのセクション(リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング)全般を学習し、特にTOEFL iBTテスト形式のスピーキング、ライティング力の強化に注力する。2026年1月21日以降のTOEFL iBTの新形式の問題形式も紹介しつつ、TOEFLiBTのそれぞれのセクションの出題形式の理解を深めながら、自律的な学習を通じて、英語運用能力の向上を図っていく。また、授業では、随時、IELTSの問題形式も紹介していく。</p>									
【到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学術的な文章を速読し、理解、要約(パラフレーズ)できるようになる。 ・ リスニングのスピードに慣れ、意味が把握できるようになる。 ・ スピーキングは、自分の意見を論理的に伝えることができるようになる。 ・ ライティングは、制限時間内にパラグラフ構成を考え、論述することができるようになる。 ・ 各セクションの不得意分野について振り返り、効果的な学習計画を立てることができるようになる 									
【授業計画と内容】									
< 授業内容 >									
1. 予習範囲の確認									
2. 学習範囲の講義、問題の解説									
3. 問題文章の要約アウトプット(ライティング・スピーキング)・ワーク									
4. 問題文章の要約アウトプット・ワークの発表、ディスカッション									
< 授業計画 >									
第1週	ガイダンス TOEFLiBT、IELTSについて								
第2週	Unit 1 Listening								
第3週	Units 2、3 Writing and Speaking								
第4週	Unit 4 Listening & Speaking								
第5週	Unit 5 Writing & Speaking								
第6週	Units 6、7 Listening & Speaking								
第7週	Unit 8 Writing & Speaking								
第8週	Unit 9 Listening & Reading								
第9週	Unit 10 Writing & Speaking								
第10週	Unit 11 Reading & Speaking								
第11週	Unit 12 Listening & Writing								
第12週	Unit 13 Reading & Speaking								
第13週	Unit 14 Listening & Writing								
第14週	Unit 15 Speaking & Writing								
----- テストテイキングⅠ(全・英)-E3(2)へ続く -----									

テストテイキングⅠ（全・英）-E3(2)

第15週 定期試験
第16週 フィードバック

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

(成績評価の方法・観点)

期末試験 30%

スピーキング（プレゼンテーション）課題 25%

ライティング課題 25%

参加度 20%

を総合して判断する。

5回以上欠席した場合には、成績評価の対象としません。なお、遅刻は欠席に準じた扱いとします。

【教科書】

Mark D. Lucas 他 『Integrated Skills for the TOEFL iBT』（SHOHAKUSH, 2017）ISBN:978-4-88198-730-8

【参考書等】

（参考書）

授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

テキストの予習範囲の単語の意味確認と問題を解いておくこと。

【その他（オフィスアワー等）】

TOEFL iBTのライティングは試験会場のパソコンで解答します。授業時のライティング課題では制限時間を設けて、LMSに提出する予定です。タイピング・スピードが速くなるよう、練習することを推奨します。

【主要授業科目（学部・学科名）】